

学友会誌 Vol.38目次 -2018年12月発行-	執筆者(敬称略)	肩書
総会特別講演		
オートファジーの分子機構と病態生理	吉森 保	遺伝学 教授
シンポジウム		
超高齢社会における老年医学の課題：司会の言葉	荻原 俊男	森之宮医療大学学長・阪大名誉教授
：総論・老年医学的アプローチによる健康寿命	楽木 宏実	老年・総合内科学 教授
：基礎老化研究拠点としての大阪大学の役割	原 英二	微生物病研究所 遺伝子生物学分野 教授
：骨粗鬆症と骨折予防の多面的取り組み	吉川 秀樹	理事・副学長
：地域における認知症対策	池田 学	精神医学 教授
生涯教育講座『がん免疫療法、免疫動態を制御することによる新たな治療法』		
①はじめに	熊ノ郷 淳	呼吸器・免疫内科学 教授
②がん免疫におけるアジュバント療法	西田 純幸	呼吸器・免疫内科学 助教
③悪性黒色腫に対するがん免疫療法	中川 幸延	皮膚科学 助教
④肺癌の免疫チェックポイント阻害薬	長友 泉	呼吸器・免疫内科学 助教
⑤血液腫瘍に対する免疫チェックポイント療法	柴山 浩彦	血液・腫瘍内科学 准教授
⑥癌ワクチン療法	中田 潤・尾路 祐介	保健学科 機能情報科学講座 助教、保健学科 機能診断科学講座 教授
⑦CAR T細胞療法	保仙 直毅	保健学科 癌幹細胞制御学寄附講座 准教授
特集『がんゲノム医療中核拠点病院』		
①本邦におけるがんゲノム医療	向井 洋介	厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課
②がんゲノム情報管理センターについて	白石 友一	国立がん研究センター研究所 がんゲノム情報管理センター ゲノム解析室 室長
③がんゲノム医療キックオフ前夜に病理医が思うこと	前田 大地	先端ゲノム医療学講座（タカラバイオ共同研究講座） 特任教授
④がんゲノム医療と品質保証シーケンス	辻本 善政	先端ゲノム医療学講座（タカラバイオ共同研究講座） 特任講師
⑤次世代のクリニカルシーケンス：リキッドバイオプシー	高井 英里奈	ゲノム生物学講座 がんゲノム情報学教室 助教
⑥がんゲノム医療にもとづく薬物療法	佐藤 太郎	先進癌薬物療法開発学 寄附講座教授
⑦がんゲノム医療中核拠点病院としての大阪大学医学部附属病院	谷内田 真一	ゲノム生物学講座 がんゲノム情報学教室 教授
『地域医療に関する研究助成報告』		
①めまい患者における救急外来での眼振所見の記録	大矢 良平	（採択時）大阪急性期・総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 医員（現）耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
②急性呼吸不全患者に対する特殊なデバイスを必要としない簡便な経肺圧測定方法の開発	京極 都	（採択時）大阪母子医療センター 集中治療科 診療主任（現）あいち小児保健医療総合センター 集中治療科 医長
③慢性心不全患者における再入院を予測する数式の作成および有用性を検討する	福田 弘毅	（採択時）国立循環器病研究センター 臨床研究部 連携大学院生（現）国立循環器病研究センター 臨床研究部 研究員
『編集後記』		
	森井 英一	会誌編集委員長・病態病理学 病理診断科 教授

※諸事情により、御執筆者に変更が生じる場合がございます。